

事業区分	継続	事業名	「ウッピー商品券」発行事業			
所管課	商工産業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	定住促進奨励金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い金支給事業、ウェルネス事業、ぴかぴか1年生応援事業、トリプルチルドレン応援事業等に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-4-1 商店街の活性化支援					
R3年度事業の概要	市内流通商品券発行予定数：38,000枚			財源の内訳 (単位：千円)		
	委託先：宇陀商工会 ・商品券等印刷費 988千円 ・郵送料 56千円 ・事務費 968千円 ・雑費 228千円			分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	ウッピー商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。			使用料 手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	2,240	
				R3予算額	2,240	
				R2 当初予算額	2,240	
R2 現計予算額	2,240					
増減額						
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)		2,200	2,240			
従事職員数【人工】		0.50	0.50			
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000			
総事業費：人件費含む (千円)		6,200	6,240			
活動指標名		発行枚数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		31,888	単位	枚		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化
単位当たりコスト (円)		194	単位	枚		
			単位	枚		

事業区分	継続	事業名	消費生活相談窓口開設事業			
所管課	商工産業課		(農林商工部)			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	現在の消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しており、商品・サービスの多様化に伴う消費者被害も一層多様化・複雑化し、あらゆる世代で、誰もが消費者被害に巻き込まれる恐れがある。これら問題に対応するため相談窓口を設置し、安心・安全な消費生活の実現を目指す。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-1-3 防犯体制と消費者保護の強化					
R3年度事業の概要	○相談日：毎週月曜日・木曜日の週2回 （祝祭日、年末年始除く） ○相談時間：13時～17時 ○相談員：1名 ○連携事業として、県消費者センターの事業を活用し、公民館事業との連携や学校等への出前講座を調整し、消費者教育を進める。 ・会計年度任用職員人件費 964千円 ・普通旅費 57千円 ・需用費 106千円 ・通信運搬費 15千円 ・備品購入費 110千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	多様な消費者問題に関心をもってもらうとともに、相談員による的確な消費者情報の提供を行い、安全安心な消費生活を図る。			分担金 負担金 使用料 手数料 国 費 県 費 442 市 債 その他 一般財源 810 R3予算額 1,252 R2 当初予算額 1,254 R2 現計予算額 1,254 増減額 4		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)						
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)	866		1,254			
従事職員数【人工】	0.50		0.50			
人件費 (人工×8,000千円)	4,000		4,000			
総事業費：人件費含む (千円)	4,810		5,258			
活動指標名	相談件数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	33	単位	人	30	単位 人	
単位当たりコスト (円)	145,758		175,267			
		特定財源の状況			備考	
		市町村消費者行政活性化事業 交付金 442千円				
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現				

事業区分	継続	事業名	中小企業資金融資保証事業			
所管課	商工産業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興発展を図る。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援					
H3年度事業の概要	○融資枠：200,000,000円 ○保証料補給金：保証料の70%を補給 ○利子補給金：融資利率の1%を補給 ・保証料補給 2,830千円 ・利子補給金 3,030千円 ・需用費 20千円 ・役務費 29千円			財源の内訳（単位：千円）		
	事業の成果・目標 (これまでの成果 今後の見通し)	中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となることで、借入れが容易になり、また市が融資保証料の利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。			分担金	
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源					5,909	
H3予算額					5,909	
H2当初予算額	6,179					
H2現計予算額	6,179					
増減額	▲ 270					
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	2,544	2,000				
従事職員数【人工】	0.50	0.50				
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000				
総事業費：人件費含む (千円)	6,543	6,000				
活動指標名	融資社数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	109	単位	社	88		単位
単位当たりコスト (円)	60,028		68,182		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化

事業区分	継続	事業名	観光施設・資源整備事業				
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内にある観光地の案内看板や登山道や観光歩道等を再整備して、本市を観光目的で訪問される方の利便性を図る。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
事業	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出						
R3年度事業の概要	○観光看板等修繕(龍穴神社、吉祥龍穴等) 3,270千円 ○登山道等修繕 700千円 ○観光歩道(東海自然歩道等)修繕 300千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	室生寺周辺にある龍穴神社、吉祥龍穴への誘導案内看板をリニューアルするとともに、案内情報が不足している観光看板の取替えや風雨等により荒れている登山道や観光歩道等の観光資源の修繕等を年次的に実施することで、観光誘客の向上を図る。				分担金 負担金		
使用料 手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				国 費			
				県 費	847		
				市 債			
				その他			
				一般財源	3,423		
				R3予算額	4,270		
				R2 当初予算額	3,425		
				R2 現計予算額	3,425		
				増減額	845		
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,064	3,425		自然環境整備事業補助金 847千円		
従事職員数【人工】		0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400				
総事業費:人件費含む (千円)		3,464	5,825				
活動指標名		観光客数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		1,353,483	単位	人	1,083,000	単位	人
単位当たりコスト (円)		3		5		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進	

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業				
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し、自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
事業	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出						
R3年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者：NPO法人宇陀カエデの郷づくり ○指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日 ○管理施設：宇陀市菟田野古市場135 ワールドメイプルパーク ○管理内容：施設の管理及び運営、設備の維持管理、カエデ等の樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上 ○指定管理料：3,800,000円/年（5年間） 				財源の内訳（単位：千円）		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成25年4月に開園したワールドメイプルパークの施設管理運営、カエデの樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通し地域への流入人口の増加が図られた。 ＜令和元年度来園者数＞42,324人				分担金負担金		
					使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	3,800	
					一般財源		
					R3予算額	3,800	
R2当初予算額	3,800						
R2現計予算額	3,800						
増減額							
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	3,800	3,800		地域づくり推進基金繰入金 3,800千円			
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	160	160					
総事業費：人件費含む(千円)	3,960	3,960					
活動指標名	来園者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	42,324	単位	人	25,000	単位	人	
単位当たりコスト(円)	94			158			
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進						

事業区分	新規	事業名	菟田野イベント広場整備事業																																			
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	菟田野地域では「カエデの郷ひらら」を中心に「宇太水分神社」や「芳野川沿いの水分桜」等の観光資源があり、観光シーズンは賑わいを見せている。しかし、路上駐車車の発生、カエデの郷ひららの大型観光バスの駐車場不足が課題となり、駐車場の確保が求められている。 駐車場とイベントスペースの機能を併せ持った整備を行い、現在の観光駐車場を含めた周遊観光・地域の活性化の拠点として、菟田野地域の賑わいの拠点とする。			区分 No.	区分名																																	
				款	6 商工費																																	
				項	1 商工費																																	
				目	2 観光費																																	
事業	1 本庁観光費																																					
根拠条例等																																						
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備																																					
R3年度事業の概要	イベント広場の整備工事等を行う。			財源の内訳 (単位：千円)																																		
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印紙代</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不動産鑑定業務委託</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>イベント広場整備工事</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>用地購入費</td> <td>22,080</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31,531</td> </tr> </tbody> </table>			科目		印紙代	1	不動産鑑定業務委託	450	イベント広場整備工事	9,000	用地購入費	22,080	合計	31,531	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>31,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R3予算額</td> <td>31,531</td> </tr> <tr> <td>R2当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2現計予算額</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>31,531</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	31,500	その他		一般財源	31	R3予算額	31,531	R2当初予算額		R2現計予算額	4,500	増減額
科目																																						
印紙代	1																																					
不動産鑑定業務委託	450																																					
イベント広場整備工事	9,000																																					
用地購入費	22,080																																					
合計	31,531																																					
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債	31,500																																					
その他																																						
一般財源	31																																					
R3予算額	31,531																																					
R2当初予算額																																						
R2現計予算額	4,500																																					
増減額	31,531																																					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	カエデの郷「ひらら」は開園以来、来園者が年々増加しており、菟田野地域の活性化の中心施設となっている。しかし、大型観光バスの駐車場がなく、団体客の観光バスの立ち寄り時には観光客に大きな負担となっている。また桜の時期には菟田野の桜や国宝宇太水分神社に立ち寄られる等地域観光客の駐車場がない状況が地域活性化に悪影響を与えている。そのような状況の中、周遊拠点の整備を行い、地域のさらなる活性化に寄与する。																																					
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況																																			
決算額又は決算見込額 (千円)			過疎対策事業債 31,500千円																																			
従事職員数【人工】			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																																			
人件費 (人工×8,000千円)																																						
総事業費：人件費含む (千円)																																						
活動指標名																																						
活動指標の算式																																						
活動指標の実績(見込)	単位	単位																																				
単位当たりコスト (円)																																						

事業区分	継続	事業名	龍王ヶ淵環境整備事業																																						
所管課	観光課		(農林商工部)																																						
			宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	宇陀市の秘境スポットとして、龍王ヶ淵、青葉の滝、室生湖等が関西ウォーカーやじゃらん等の情報誌に掲載されたり、SNS上でも人気スポットとなって観光客が増加している。特に龍王ヶ淵は「無風の時には、池の水面が鏡張りのようになり、木々を映し出す美しい光景が広がる中、歩道を歩いて池を1周できる。」と様々な媒体で紹介されている。貴重な地域資源を活かした観光の創出、地域の活性化を図るため、必要な周辺整備を行い、観光客を受け入れるための整備を行う。				区分	No.	区分名																																		
					款	6	商工費																																		
					項	1	商工費																																		
					目	2	観光費																																		
事業	1	本庁観光費																																							
根拠条例等																																									
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出																																								
R3年度事業の概要	遊歩道等整備の実施設計を委託し、整備工事を行う。				財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施設計業務</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>用地測量・地質調査委託</td> <td>4,554</td> </tr> <tr> <td>発掘調査</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>用地購入費</td> <td>2,468</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,022</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)		科目		実施設計業務	7,000	用地測量・地質調査委託	4,554	発掘調査	3,000	用地購入費	2,468	合計	17,022	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金 負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料 手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17,022</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3予算額</td> <td>17,022</td> </tr> <tr> <td>R2 当初予算額</td> <td>21,968</td> </tr> <tr> <td>R2 現計予算額</td> <td>21,968</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 4,946</td> </tr> </tbody> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国 費		県 費		市 債		その他	17,022	一般財源		R3予算額	17,022	R2 当初予算額	21,968	R2 現計予算額	21,968	増減額
(単位：千円)																																									
科目																																									
実施設計業務	7,000																																								
用地測量・地質調査委託	4,554																																								
発掘調査	3,000																																								
用地購入費	2,468																																								
合計	17,022																																								
分担金 負担金																																									
使用料 手数料																																									
国 費																																									
県 費																																									
市 債																																									
その他	17,022																																								
一般財源																																									
R3予算額	17,022																																								
R2 当初予算額	21,968																																								
R2 現計予算額	21,968																																								
増減額	▲ 4,946																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	観光客が安全に龍王ヶ淵を訪れ滞在できるよう駐車場、遊歩道の整備を行い、観光客の増加を図る。																																								
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																																					
決算額又は決算見込額 (千円)	3,898	450		ふるさと応援寄付金 17,022千円																																					
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																							
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																																							
総事業費：人件費含む (千円)	5,498	2,050																																							
活動指標名	観光客数																																								
活動指標の算式	-																																								
活動指標の実績(見込)	3,300	単位	人	3,700	単位	人																																			
単位当たりコスト (円)	1,666		554																																						
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																																								

事業区分	継続	事業名	松阪市・東吉野・宇陀市観光交流連携協議会負担金				
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	道の駅「飯高駅、茶倉駅」、小さな道の駅「ひよしのさと」、道の駅「大宇陀」を中心として、周遊観光ネットワークの形成を強化するため、平成31年4月連携協定に基づき、地域活性化を行う。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
事業	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化						
R3年度事業の概要	松阪市・東吉野・宇陀市 3団体 市村負担金 450,000円 (150,000円×3市村) 宇陀市負担金 150,000円 [事業概要] パンフレット作成・観光PR・各種イベント参加				財源の内訳 (単位：千円)		
	観光パンフレットの作成、観光PRキャンペーン参加等、道の駅の連携により、観光客の誘客増加を目指す。				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料手数料		
					国費		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	150		
				R3予算額	150		
				R2 当初予算額	150		
				R2 現計予算額	150		
				増減額			
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		/		150			
従事職員数【人工】				0.01			
人件費 (人工×8,000千円)				80			
総事業費：人件費含む (千円)				230			
活動指標名		観光客数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		単位	1,083,000	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進	
単位当たりコスト (円)		/		0			

事業区分	継続	事業名	中南和観光協議会負担金事業				
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	中南和地域の自治体により構成する中南和広域観光協議会を設置し、優れた観光資源が数多く存在する奈良県中南和地域の一体的な観光振興、観光事業展開を促進する。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
事業	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化						
R3年度事業の概要	中南和広域観光協議会参加自治体 宇陀市・大和高田市・天理市・橿原市・桜井市・五條市・御所市・葛城市・川西町・三宅町・田原本町・高取町・明日香村・吉野町・大淀町・下市町 宇陀市負担金 120千円 [事業概要] インバウンド観光客を南部東部地域へ誘客するためのパンフレット作成等				財源の内訳 (単位：千円)		
	県中南和地域が一体的に、北部に集中しがちな観光客を南部東部地域に誘客することにより、観光客を増加させ地域の活性化を図る。				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料手数料		
					国費		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	120		
				R3予算額	120		
				R2 当初予算額	120		
				R2 現計予算額	120		
				増減額			
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		31	120				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		831	920				
活動指標名		観光客数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		1,353,483	単位	人	1,083,000	単位	人
単位当たりコスト (円)		1		1		備考	
		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進					

事業区分	継続	事業名	大和高原（東吉野）観光振興協議会負担金			
所管課	観光課		（農林商工部）			
事業の目的 平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原（東吉野）観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図ることを目的とする。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	6	商工費	
			項	1	商工費	
			目	2	観光費	
事業	1	本庁観光費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出					
R3年度事業の概要	大和高原（東吉野）観光振興協議会加入団体 宇陀市・山添村・曾爾村・御杖村・東吉野村 協議会事業費 2,250,000円 負担金額の算出 人口割80%、均等割20% 事業概要 パンフレット作成、観光キャンペーン、 各種イベント参加、 大和高原軽トラ市等（地域産業フェア開催）			財源の内訳（単位：千円）		
	奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを利用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加が図られる。 ・大和高原ブランド計画に基づき、地域の発信、大和高原野菜を売るなどの戦略展開。 ・大和高原産業フェアの開催（大和高原軽トラ市等） ・観光雑誌や新聞等によるPR ・観光キャンペーンへの参加 ・ワークショップの開催			分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 一般財源 1,000 R3予算額 1,000 R2当初予算額 1,500 R2現計予算額 1,500 増減額 ▲ 500		
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）						
事業のコスト		令和元年度（実績）	令和2年度（見込）			
決算額又は決算見込額（千円）		1,494	1,500			
従事職員数【人工】		0.20	0.20			
人件費（人工×8,000千円）		1,600	1,600			
総事業費：人件費含む（千円）		3,094	3,100			
活動指標名		観光客数				
活動指標の算式		—				
活動指標の実績（見込）		1,353,483	単位	人	1,083,000	
単位当たりコスト（円）		2	単位	人	3	
		特定財源の状況				
		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進				

事業区分	継続	事業名	飛鳥ニューツーリズム（広域観光連携事業）負担金			
所管課	観光課		（農林商工部）			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	近年全国的に注目されている民泊は、滞在型観光における一つの大きな要素である。大型の一軒家が多い宇陀市において多くの潜在能力が潜んでいると考えられることから調査等を行い、先進的な活動による実績を上げている飛鳥ニューツーリズムと協働し、宿泊および民家ステイ等の滞在型観光による誘客を行う。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	1	本庁観光費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化					
R3年度事業の概要	宇陀市負担金 800千円			財源の内訳（単位：千円）		
	奈良県や全国において先進的に活躍する飛鳥ニューツーリズム等と連携協働を行い、宇陀市における民泊事業推進の骨格を築く。			分担金負担金		
使用料手数料						
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	800	
				R3予算額	800	
				R2当初予算額	800	
				R2現計予算額	800	
増減額						
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額（千円）		800	800			
従事職員数【人工】		0.10	0.10			
人件費（人工×8,000千円）		800	800			
総事業費：人件費含む（千円）		1,600	1,600			
活動指標名		民泊セミナー参加者数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		127	単位	人		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進
単位当たりコスト（円）		12,598	8,247			

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【全国還暦野球大会推進事業】		
所管課	観光課		(農林商工部)		
			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	【還暦野球のまちの推進】 還暦軟式野球大会等を主催、誘致することで観光庁が押し進めている団体誘致（MICE）のスポーツMICE誘致を活性化させることにより、宇陀市のブランド力を確立し、広く全国に知ってもらう機会を作るとともに従来の観光にプラスαの新しい魅力を加え、交流人口の拡大や地域経済への波及効果の拡大を目指す。スポーツと観光を組み合わせることによって新たな旅の魅力の創出を目指す。また、高齢になってもスポーツを行うことによる住民の健康の保持、生きがいの意識の高揚を図る。			区分 No.	区分名
	款	6	商工費		
	項	1	商工費		
	目	2	観光費		
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実				
R3年度事業の概要	令和3年度 ○宇陀市長杯大会ほか全4大会予定 ○ほっともっとフィールド神戸球場等で象徴的な大会を行うことにより、全国にPRし、宇陀市のブランド力を向上させ、宇陀市を訪れる人を増やす。			財源の内訳（単位：千円）	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	7年間の継続により、「還暦野球のまち うだ」の知名度が上がっていると同時に、宇陀市ファンが確実に定着して、多くの市外・県外在住者がリピーターとなっている。大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費も図られている。また、NHKや報道ステーション等による全国放送や産経新聞・朝日新聞等全国紙による報道により、宇陀市を全国にPRできている。令和3年度は、ワールドマスターズゲームズという世界的なスポーツ大会において協働し、還暦野球大会をオープン競技として宇陀市と近隣地域で開催し、参加チームを外国や、国内から誘致し、スポーツツーリズムによる地域活性化の最大級のイベントとする。			分担金 負担金	
	使用料 手数料				
	国 費				
	県 費				
	市 債				
	その他				
	一般財源	3,511			
	R3予算額	3,511			
R2 当初予算額	3,104				
R2 現計予算額	3,104				
増減額	407				
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	3,441	3,104			
従事職員数【人工】	1.00	1.00			
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000			
総事業費：人件費含む (千円)	11,441	11,104			
活動指標名	交流人口				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績(見込)	5,000	単位	人	2,022	単位
単位当たりコスト (円)	2,288			5,492	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の 振興				

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【大学軟式野球推進事業】				
所管課	観光課		(農林商工部)				
事業の目的 学生軟式野球大会等を誘致することで交流人口の増加による市の活性化を図る。リピート率が高いとされる若者に全国から訪れてもらうことによるリピーターの増加を目指す。			宇陀市一般会計予算				
			区分	No.	区分名		
			款	6	商工費		
			項	1	商工費		
			目	2	観光費		
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実						
R3年度事業の概要	令和3年 ○第44回全日本学生軟式野球選手権大会 ○宇陀市長杯第5回インカレ大学軟式野球全国大会			財源の内訳 (単位：千円)			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費が図られている。また、選手権大会を逃した大学を対象とした宇陀市長杯インカレ大学軟式野球全国大会開催の定着による宇陀市の知名度の向上が図られている。 [宇陀市長杯出場大学] H30年度 青山学院大学、明治学院大学、東洋大学ほか H31年度 國學院大学、慶應義塾大学、九州共立大学ほか R 1年度 慶應義塾大学、國學院大学、東洋大学ほか			分担金 負担金			
	使用料 手数料		国 費				
	市 債		県 費				
	その他		市 債				
	一般財源	1,577	その他				
	R3予算額	1,577	一般財源	1,577			
	R2 当初予算額	1,561	R3予算額	1,577			
	R2 現計予算額	1,561	R2 当初予算額	1,561			
	増減額	16	R2 現計予算額	1,561			
	増減額	16	増減額	16			
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	1,717	/					
従事職員数【人工】	0.20						
人件費 (人工×8,000千円)	1,600						
総事業費：人件費含む (千円)	3,317						
活動指標名	交流人口						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	4,200	単位	人			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の 振興
単位当たりコスト (円)	790	単位					

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【ワールドマスターズゲームズ2021関西（還暦野球競技）】			
所管課	観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ワールドマスターズゲームズは、国際マスターズゲームズ協会が主宰する生涯スポーツの国際大会であり、4年ごとにオリンピックの翌年に開催され、概ね30歳以上のスポーツ愛好家であれば誰でも参加できる。新型コロナウイルス感染症の影響で一年延期され、2022年5月13日から29日の期間、日本で初めて関西地域で全35競技59種目で開催され、そのオープン競技として還暦野球競技を宇陀市を中心に大和高原地域（曾爾村、御杖村、山添村、東吉野）で行い、交流人口の増加、インバウンド観光等、観光振興を図る。			区分 No.	区分名	
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実					
R3年度事業の概要	奈良県ワールドマスターズゲームズ2021関西（公開競技）還暦野球実行委員会負担金 5,400千円			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	主催 奈良県ワールドマスターズゲームズ2021関西（公開競技）還暦野球実行委員会 【事務局：宇陀市】			使用料 手数料		
	○会期 2022年3月(未定)			国 費		
	○会場 宇陀市総合運動場・榛原運動場(宇陀市)、 曾爾村健民運動場(曾爾村)、 御杖村民グラウンド(御杖村)、 山添村総合スポーツセンター(山添村)、 東吉野村運動公園(東吉野村)、 佐藤薬品スタジアム(橿原市)ほか なお、練習会場は宇陀市内運動場			県 費		
	○参加 112チーム 3,360人			市 債		
				その他		
				一般財源	5,400	
				R3予算額	5,400	
				R2 当初予算額	5,400	
			R2 現計予算額	5,400		
			増減額			
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)						
従事職員数【人工】						
人件費 (人工×8,000千円)						
総事業費：人件費含む (千円)						
活動指標名						
活動指標の算式				備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の 振興	
活動指標の実績(見込)		単位	単位			
単位当たりコスト (円)						

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【自転車を活用したまちづくり推進事業】		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市が進めているスポーツツーリズムの一環として、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会に参加し、サイクリングや自転車を使ったまちづくりの推進を行う。			区分 No.	区分名
				款	6 商工費
				項	1 商工費
				目	2 観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実				
R3年度事業の概要	宇陀市のスポーツツーリズムの多様性をPRし、まちづくり、健康、観光、教育、経済、交通等の多方向への効果があることを事業展開により、実証していく。 負担金 20,000円			財源の内訳 (単位：千円)	
				分担金 負担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市のスポーツツーリズムの一環として、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会と協働し、地域の活性化、経済の活性化を目標とする。自転車競技や自転車の愛好家は全国に多く、また宇陀市は全国的に自転車競技で有名な榛生昇陽高校があり、自然豊かな地域であるなど、条件的には適していることから、交流人口の増加を図る。			使用料 手数料	
				国 費	
				県 費	
				市 債	
				その他	
				一般財源	20
				R3予算額	20
				R2 当初予算額	
R2 現計予算額					
増減額	20				
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	/				
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)	単位	単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の 振興	
単位当たりコスト (円)					

事業区分	継続	事業名	観光誘致促進事業																																						
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	宇陀市への観光客を増やすため、観光案内所での観光客受入体制を整えるとともに、バスによる団体旅行を誘致する施策を行う。また、記紀万葉の編まれた時代から長い歴史を今に伝える宇陀をPRする記紀万葉推進事業を行い、観光客の誘客を図り交流人口を増やす。令和元年に認定された日本遺産をPRしていき、観光誘客を図る。				区分	No.	区分名																																		
					款	6	商工費																																		
					項	1	商工費																																		
					目	2	観光費																																		
事業	102	本庁観光費（観光誘致促進事業）																																							
根拠条例等																																									
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化																																								
R3年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体旅行誘致事業</td> <td>2,650</td> </tr> <tr> <td>観光誘客促進事業</td> <td>3,143</td> </tr> <tr> <td>日本遺産推進事業</td> <td>9,029</td> </tr> <tr> <td>記紀万葉推進事業</td> <td>782</td> </tr> <tr> <td>会計年度職員人件費</td> <td>2,543</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,147</td> </tr> </tbody> </table>				科目		団体旅行誘致事業	2,650	観光誘客促進事業	3,143	日本遺産推進事業	9,029	記紀万葉推進事業	782	会計年度職員人件費	2,543	合計	18,147	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金 負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料 手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7,361</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,786</td> </tr> <tr> <td>R3予算額</td> <td>18,147</td> </tr> <tr> <td>R2 当初予算額</td> <td>9,776</td> </tr> <tr> <td>R2 現計予算額</td> <td>9,776</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>8,371</td> </tr> </tbody> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国費		県費		市債		その他	7,361	一般財源	10,786	R3予算額	18,147	R2 当初予算額	9,776	R2 現計予算額	9,776	増減額
科目																																									
団体旅行誘致事業	2,650																																								
観光誘客促進事業	3,143																																								
日本遺産推進事業	9,029																																								
記紀万葉推進事業	782																																								
会計年度職員人件費	2,543																																								
合計	18,147																																								
分担金 負担金																																									
使用料 手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他	7,361																																								
一般財源	10,786																																								
R3予算額	18,147																																								
R2 当初予算額	9,776																																								
R2 現計予算額	9,776																																								
増減額	8,371																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<p>以下の施策により観光客の増加を目指す。</p> <p>①団体旅行を実施する事業者に助成を行うことによる観光客の増加、市内消費の増加。</p> <p>②「うだ観処」において、観光案内員を配置し、観光地のPR活動を行う。また、来訪の外国人観光客受け入れの体制を整える。</p> <p>③記紀万葉推進事業においては、女性を主役とした企画のほか、日本遺産関連イベントを行いPR活動を行う。</p>																																								
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																																					
決算額又は決算見込額 (千円)	4,276	9,015		商工費雑入 7,361千円																																					
従事職員数【人工】	1.00	1.00																																							
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000																																							
総事業費：人件費含む (千円)	12,276	17,015																																							
活動指標名	観光客数																																								
活動指標の算式	-																																								
活動指標の実績(見込)	1,353,483	単位	人	1,083,000	単位	人																																			
単位当たりコスト (円)	9		16																																						
備考	<p><予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進</p>																																								

事業区分	継続	事業名	東奈良・名張地域における広域連携観光事業				
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀を含む東奈良、名張地域における観光事業について広域で連携して観光資源の発掘、調査を行う。特にインバウンド観光に力をいれるなど観光振興を図る。2025年に開催される大阪・関西万博に向けて日本に多くの外国人が訪れる機会が増えていく中、関連6地域を1つのエリアとして魅力を創造・発信していく。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
事業	103	本庁観光費（広域連携観光事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化						
R3年度事業の概要	インバウンド観光を主とした観光商品・観光資源の発掘調査、国別へ直接的な誘致活動を行う。 広域連携観光事業委託料 1,000千円				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和元年度までは、圏域観光ビジョン計画を作成したり、基本的な圏域の観光データの収集や各国の旅行会社へのセールスなど、圏域観光のプラットフォームの形成を行った。 令和2年度からは、そのプラットフォームを活かし、継続的に外国人観光客が訪れてくれるような地域になるよう、既存観光資源のブラッシュアップやニューコンテンツの作成を行う。				使用料 手数料		
					国 費		
					県 費		
					市 債		
					その他		
					一般財源	1,000	
					R3予算額	1,000	
					R2 当初予算額	1,000	
					R2 現計予算額	1,000	
					増減額		
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		6,132	1,000				
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)		7,732	2,600				
活動指標名		観光客数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		1,353,483	単位	人	1,083,000	単位	人
単位当たりコスト (円)		6		2		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進	

事業区分	継続	事業名	宇陀四季彩推進事業			
所管課	観光課		(農林商工部)			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	全国的にも知名度がある室生寺を中心に観光資源と自然環境を活かし、花の植栽や保護により将来を見据えた彩り美しい宇陀の観光地を形成する。また、ライトアップイベント等と環境を活かした事業展開を行うことにより、地域の活性化、夜間の消費拡大、宿泊の促進を図る。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	104	本庁観光費（宇陀四季彩推進事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出					
R3年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)		
	観光地活性化事業			分担金		
	室生寺ライトアップ・門前活性化イベント			負担金		
				使用料		
	観光ツール造成費			手数料		
	モニターツアーイベント作成			国費		
			県費			
イベント時臨時バス委託料			市債			
郵送料			その他			
合計			一般財源	4,027		
			R3予算額	4,027		
			R2			
			当初予算額	4,027		
			R2			
			現計予算額	4,027		
			増減額			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)			全国的に有名な室生寺のライトアップにより、今までと違う客層をターゲットとした観光誘客を展開することで、また室生寺門前町や地域活性化団体（ワー会）とも協働し、消費拡大、宿泊者の増加を図る。			
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)		4,197	4,027			
従事職員数【人工】		0.01	0.01			
人件費 (人工×8,000千円)		80	80			
総事業費：人件費含む (千円)		4,277	4,107			
活動指標名		観光客数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		1,353,483	単位	人		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進
				1,083,000		
				単位		
単位当たりコスト (円)		3	4			

事業区分	継続	事業名	室生口大野駅「おもてなしステーション」																																												
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																												
事業の目的	室生の玄関口である近鉄室生口大野駅の駅員無人化に伴い、市民の不安解消並びに室生への来訪者への「おもてなし」のために、平成26年2月から設置。			区分	No.	区分名																																									
				款	6	商工費																																									
				項	1	商工費																																									
				目	2	観光費																																									
事業	105	本庁観光費（おもてなしステーション事業）																																													
根拠条例等																																															
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化																																														
R3年度事業の概要	シーズンは15時、シーズンオフは12時まで案内人を配置し、観光案内等の事務を行い、地域の活性化を図る。			財源の内訳 (単位：千円)																																											
	<p style="text-align: center;">令和3年度 おもてなしステーション予算積算概要 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>消耗品</td><td>6</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>14</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>27</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>2</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>1,395</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>101</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,545</td></tr> </tbody> </table>			科目	金額	消耗品	6	光熱水費	14	通信運搬費	27	手数料	2	委託料	1,395	使用料及び賃借料	101	合計	1,545	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金 負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料 手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国 費</td><td></td></tr> <tr><td>県 費</td><td></td></tr> <tr><td>市 債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,545</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>1,545</td></tr> <tr><td>R2 当初予算額</td><td>1,558</td></tr> <tr><td>R2 現計予算額</td><td>1,558</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 13</td></tr> </tbody> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	1,545	R3予算額	1,545	R2 当初予算額	1,558	R2 現計予算額	1,558	増減額	▲ 13				
科目	金額																																														
消耗品	6																																														
光熱水費	14																																														
通信運搬費	27																																														
手数料	2																																														
委託料	1,395																																														
使用料及び賃借料	101																																														
合計	1,545																																														
分担金 負担金																																															
使用料 手数料																																															
国 費																																															
県 費																																															
市 債																																															
その他																																															
一般財源	1,545																																														
R3予算額	1,545																																														
R2 当初予算額	1,558																																														
R2 現計予算額	1,558																																														
増減額	▲ 13																																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p style="text-align: center;">令和元年度実績 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>介助等</th> <th>観光</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>92</td><td>3,367</td></tr> <tr><td>5</td><td>93</td><td>4,005</td></tr> <tr><td>6</td><td>50</td><td>1,968</td></tr> <tr><td>7</td><td>21</td><td>833</td></tr> <tr><td>8</td><td>28</td><td>962</td></tr> <tr><td>9</td><td>45</td><td>1,507</td></tr> <tr><td>10</td><td>40</td><td>1,719</td></tr> <tr><td>11</td><td>95</td><td>3,285</td></tr> <tr><td>12</td><td>18</td><td>1,157</td></tr> <tr><td>1</td><td>17</td><td>563</td></tr> <tr><td>2</td><td>18</td><td>609</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td><td>189</td></tr> <tr><td>計</td><td>521</td><td>20,164</td></tr> </tbody> </table>			月	介助等	観光	4	92	3,367	5	93	4,005	6	50	1,968	7	21	833	8	28	962	9	45	1,507	10	40	1,719	11	95	3,285	12	18	1,157	1	17	563	2	18	609	3	4	189	計	521	20,164		
	月	介助等	観光																																												
4	92	3,367																																													
5	93	4,005																																													
6	50	1,968																																													
7	21	833																																													
8	28	962																																													
9	45	1,507																																													
10	40	1,719																																													
11	95	3,285																																													
12	18	1,157																																													
1	17	563																																													
2	18	609																																													
3	4	189																																													
計	521	20,164																																													
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額 (千円)	2,009	1,558																																													
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																													
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																																													
総事業費：人件費含む (千円)	2,809	2,358																																													
活動指標名	観光客数																																														
活動指標の算式	-																																														
活動指標の実績(見込)	20,685	単位	人	7,117	単位	人																																									
単位当たりコスト (円)	136		331																																												
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																																														

事業区分	継続	事業名	毛皮革産業振興協議会負担金				
所管課	商工産業課		(農林商工部)				
			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	奈良県毛皮革協同組合連合会、奈良県毛皮革工場団地協同組合、大和毛皮革産業協同組合と連携しながら「宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会」を設立し、地場産業である毛皮革産業の育成と振興、魅力ある商品の開発、販路拡大を図る。			区分	No.	区分名	
				款	6	商工費	
				項	1	商工費	
				目	4	産業振興センター費	
事業	40	産業振興センター費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援						
R3年度事業の概要	宇陀市菟田野産業振興協議会の事業概要 ○宇陀市菟田野毛皮革フェア事業 総事業費 5,000千円 市負担金 1,370千円 ○宇陀市菟田野毛皮革ファッションフェア事業 総事業費 1,600千円 市負担金 730千円 ○新商品開発事業負担金 300千円 ●市負担金合計 2,400千円			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	地場産業である毛皮革製品を「毛皮革フェア事業」や「毛皮革ファッションフェア事業」により、市内外にPRをすることで、地場産業の育成、振興を図るとともに、魅力ある商品の開発や販路拡大を図る。			使用料手数料			
				国費			
			県費				
			市債				
			その他	2,400			
			一般財源				
			R3予算額	2,400			
			R2当初予算額	2,400			
			R2現計予算額	4,879			
			増減額				
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)				
決算額又は決算見込額 (千円)		5,291	4,879				
従事職員数【人工】		0.50	0.50				
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000				
総事業費：人件費含む (千円)		9,291	8,879				
活動指標名		毛皮革関連イベント関係者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		1,026	単位	人	300	単位	人
単位当たりコスト (円)		9,056		29,597			
			特定財源の状況				
			地域づくり推進基金繰入金 2,400千円				
			備考				
			〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化				